

## 《3年世界史選択者へ》

休校が続いていますが、先日送られた課題で学習を進めているのでしょうか？「世界史チェック問題」のできはどうだったのでしょうか？世界史が得意な人と苦手な人、これまでの学習が十分できていた人と不十分な人で、すでに差がついていると思いますが、この期間は、遅れを取り戻す絶好の機会です。また、勉強が進んでいる人は定着させたり、入試に対応するための工夫をしたりする良い機会になるでしょう。学習のヒントになるようなことを少し記します。

### チェック問題がよくできていた人

1. 授業で配った手書きの16・17・18世紀の主な君主、戦争などをまとめたプリント（選択世界史の人は先日の送付物の中に入っています）を自分で作ってみてください。

① 6～10世紀を一枚のプリントにまとめてください。その際、多くを書き入れるのではなく、どれが大切か良く考えて、できるだけ絞ることが大切です。人物などはイラストを入れたりするのも楽しいですね。地域はおおまかに東洋と西洋でいいでしょう。この期間は中国史を中心にするると作りやすいと思います。

② 11～15世紀をもう一枚のプリントにまとめてください。基本は①と同じですが、今度はヨーロッパ中世を中心に考えるのがいいかもしれません。

できるだけ大きな紙をつかってください（B4以上）。とても絞りきれないという人は、6～9世紀、10～12世紀、13～15世紀の3枚にまとめても構いませんが、あまりたくさん書き込みすぎると頭に入りにくくなるので注意してください。作成の際には資料集を活用してください。

この作業はたとえ途中で挫折しても（挫折しないようにがんばってください！）得られるものはあります。ぜひ、試してみてください。

2. 進路通信の卒業生のメッセージの中に、世界史授業を予習して受けるとわかりやすく楽しくなったというものがありません。普段は他教科の勉強でなかなか世界史の予習をする時間がないと思うので要求はしていませんが、今ならできます。実教の教科書を覚えるつもりでじっくり読み、覚えているかどうかを山川の書き込み教科書で確認するのが効率の良い方法の一つだと思います。異なる教科書で一方には出てこない語もありますが、複数の教科書を読むのはとてもいい勉強になります。入試の設問も教科書の文章をアレンジしたものが少なくありません。読んでいてわかりにくいところ、おもしろいと思ったところを、簡単にメモしておいてください。そうすると授業の時にそこに集中できます。

### チェック問題があまりできなかった人

1. この機会にぜひ追いついてください。特にできなかった分野から手をつけてください。その際には、教科書、ノート、プリント、資料集をじっくり見直して、書き込み教科書をやってください。その際、直接書き込むのではなく（書き込んでしまっている人は仕方がないので赤下敷きを使ってください）、別のものに書き、一度でできたものは次はスルーしていいです。できなかったものを書き込み教科書にマーカーで印をつけて、時間をおいてもう一度やってみて、できたら次はスルー、それでも駄目だったものは異なる色のマーカーで印をつけてまたやるという方法は、最後に確実になるし時間も節約できます。繰り返すことが大切ですが、効率を考えて工夫することも大切です。何より集中することが重要。

2. 上記が終わったら、チェック問題がよくできていた人の1. に記した作業をやってみてください。これは入試に役に立つ作業ですし、世界の動きを全体としてみるので、しっかりやれば楽しくなると思います。先にも書きましたが、できるだけ絞ることが大切。できるだけ簡単なものを作って、それが頭に入ったと思ったら、少し書き足していくというやり方もいいと思います。

\*他にもいろいろ方法はあると思うので、工夫してみてください。早く授業で会えることを楽しみにしています。その時に私を驚かせるぐらい進歩していることを願っています。